

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 692 号	氏名	稲田 美加
学位審査委員	主査 吉浦 孝一郎 副査 李 桃生 副査 工藤 崇		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、甲状腺がん細胞株から、がん幹細胞のマーカータンパクの同定を目指したもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 8種類の甲状腺がん細胞株の <i>in vivo</i> 腫瘍形成能、<i>in vitro</i> 腫瘍形成能と相互関連するマーカーを探索した。その後、それらのマーカーを指標としてセルソーターで分離した細胞の <i>in vivo</i> 腫瘍形成能、<i>in vitro</i> スフェア形成能を確認する手続きをとっており、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、個々のがん細胞株によってがん幹細胞のマーカーが異なっていることが示唆された。同時に培養経過中にごん幹細胞マーカーの発現が陽性転換したり陰性転換したりすることが示され、幹細胞特性の振動性が示唆された。今後のがん幹細胞研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文はがん幹細胞研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			